

平成 27 年 9 月 25 日

「軽水炉燃料等の安全高度化ロードマップ検討WG」第二回全体会議

- グループ 1（燃料信頼性）の検討方針と進捗について -

1. 検討範囲

【S103_b07】廃棄物・使用済燃料長期保管に向けた健全性評価技術、管理技術の高度化

【S111M107_d18-1】燃料の信頼性向上と高度化

【S111M107_d18-2】燃料の信頼性向上（燃料の基準等整備と安全裕度評価手法の明確化）

2. 検討方法

- ・ 燃料の信頼性向上と高度化の課題調査票の元となった検討結果（震災前ロードマップ、AM/FP ソースターム PIRT を反映した技術課題全体像に、炉心燃料分科会からのアウトプットを追加したもの）を反映して、大項目、中項目、小項目をリストアップ
- ・ 重複項目の取扱い（統合、違いの明確化）案の検討
統合すべきか、視点が異なる等の理由によりそのまま残した方がよいか選別
- ・ 具体的項目の大項目の内容の精査
元となったリストを参考に中項目、小項目について漏れや修正点等を確認
- ・ 具体的項目の実施の流れ案の作成
課題調査票の「実施の流れ」が非常に大きな塊で記載されているため、大項目ごとに実施の流れを作成

3. 進捗状況

- ・ 大項目について、検討担当、第一レビュー担当を決定
- ・ 検討担当者による検討結果第一ドラフト作成

4. 今後の進め方（案）

- ・ 第一レビュー担当者によるレビュー
 - 項目の整理、内容の精査、実施の流れの確認
- ・ グループメンバーによるレビュー
- ・ 大項目毎の課題調査票を作成（ロードマップ課題調査票のバックデータ）

以上